

平成25年11月14日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

庁舎再編整備特別委員会
委員長 森山英敏

庁舎再編整備特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 現地視察 (燕市市役所)
(2) 視察の総括
(3) その他

- 2 調査の経過 11月14日、委員会を開催し、上記事件について調査を行った。

庁舎再編整備特別委員会議録

1 調査事件

(1) 現地視察（燕市役所）

(2) 視察の総括

(3) その他

2 日 時 平成25年11月14日 正午

3 場 所 広神庁舎3階 301会議室

4 出席委員 岩井富士夫、佐藤敏雄、岡部計夫、星吉寛、下村浩延、森山英敏、大屋角政
(浅井守雄議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 酒井企画政策課長、森山企画政策室長

7 書記 小幡議会事務局長、和田主任

8 経 過

開 会 (正午)

森山委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから庁舎再編整備特別委員会を開会します。初雪が降りまして、冬の準備がお忙しいところご参集いただきまして大変ありがとうございます。魚沼市にとって、庁舎再編という重要な課題がこれからの4年間、私ども任期のうちに何とかしていかなければならない問題があると思います。そういった意味で、今回は、燕市役所の方に出向いて視察をお願いしたところであります。皆さんの方でしっかり勉強していただいて、今後の魚沼市政の発展に寄与していただくことを切望して、あいさついたします。

(1) 現地視察

森山委員長 日程第1、現地視察についてを議題とします。これより燕市役所に向かいます。しばらくの間、休憩します。

休 憩 (12:02)

休憩中に燕市役所を視察

(2) 視察の総括

森山委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。日程第2、現地視察の総括を議題とします。それぞれ皆さんから総括の意見をお願いします。

大屋委員 燕市は吉田と分水の2町1市が合併したということで、庁舎そのものは3つを1つにしたということ、もうひとつは合併前に吉田の方に庁舎をつくらうということが事前に決まっていたと聞きまして、そういう点では、今後、魚沼市で問題になるのは、新庁舎になるのか、旧庁舎を利用してつくるのは別にしても、利害の中でもそうですし、住民、行政の中でどういう位置が一番いいのかというのが、まず先決にくるのでないかなという感じがしました。

岩井委員 燕市でも質問させていただいたのですが、将来合併になったときに、その建物がこれはあくまでも、近い将来なのか、遠い将来なのかわかりませんが、南魚沼と魚沼が一緒になるということを切実に考えていますが、そうなったときに庁舎をどこにもってくるのかという問題があったときに、魚沼の庁舎を新しくつくった場合には、これを使うかどうかというのは議論になる点だと思います。新しい庁舎をつくるのは、皆さんの合意の中で、市民の意見の中でつくるのは私個人的にはやぶさかでないと思いますが、ただ、その庁舎を、今度そういう形になったときに、何かに転用できるような方向で考えておいた方がいいような気がします。そのときにいらなくなったらどうしますかということになりかねないと思います。

下村委員 先月行った南アルプス市もそうなのですが、魚沼市と条件が違ってコンパクトにまとまったところなので、その中でもきょう質問したのは、古い庁舎であると職員の志気があがらないということを感じるし、分庁舎にしておくことと市長の意志の伝達がしっかりとできないということで、職務に支障が出てくるという話も聞いたことがありますので、そういう面では早く一本化してほしいし、新庁舎をという考え方の中で、そのモチベーションということ聞いたのですが、これは早急に結論が出る形になればと思います。

佐藤委員 百聞は一見にしかずで、古家の造作ではなくて、きちっとした建物をつくること、市民の利便性にも、また、市長の元で1カ所で効率的に仕事ができる、ただ問題は、さっきも話があったように、旧庁舎をどうするか、それと並行した中で、市民の理解を得られるような形で早急に新しい庁舎をつくるという方向で検討いただければありがたいと思います。

星委員 一番大切なのは、今ある庁舎をどのように活用するか、これプラス新しい庁舎をつくる、あるいは、今の庁舎を使うにしてもどこの場所か、この2つが大きな問題だと思います。その辺を、今佐藤委員が言ったように並行しながら進めるべきだと思います。場所を決めるときは、本当は今の庁舎を何に使うのかというくらいの市民の皆さんからの合意があればやりやすいのではないかと思います。

岡部委員 細かいところまで聞いてみたかった感じがしたので、もう少し時間があれば突っ込んだ議論ができたのかなというのが総括です。

森山委員長 皆さんから視察に関しての総括をいただきましたので、日程第2は終了させて

いただきます。

(3) その他

森山委員長 日程第3、その他を議題とします。

岡部委員 今こうやって一生懸命勉強してきたので、委員の皆さんもそれなりの自分なりの思いと認識を新たにしたところだと思いますので、勉強してきたことを、どう理解して、受けとめて議論を深めていくようにつなげていくか、そういうことがあると思いますので、いつも視察して良かったという話を聞くのだけど、それをどういうふうに生かしたのかという話をよく聞くので、視察してきて良かったのを魚沼市の今後の議論の中にどういうふうにしてこの委員会をしてやっていくかというみたいなものを皆さんの中でつなげていくような委員会の開催、次につなげていければと思います。

森山委員長 ほかにありませんか。(なし) ないようであれば、今の岡部委員の発言もありましたように、視察の成果を今後の委員会に生かしていくという意味では、具体的な部分から皆さんから研究していただいて、話をつめていかなければならないと思っております。きょう、私も感じたのは、合併前にほぼ決まっていた段階でもようやく今年に完成したということです。合併特例債を生かしてということになりますと、この委員会の初めにも申し上げたとおり、6年くらいしか時間はありません。当局の方針はまだ出ていないわけですが、委員会は委員会として、早急に位置も含めて庁舎の再編についての検討を始め、何とか今年度中にはある程度まとめていきたいと思っております。その辺を踏まえ、今後委員会の回数を増やして開催していきたいと思っております。各庁舎の有効活用、この庁舎はどういうふうを活用したいのかとか、およその自分なりの新庁舎の位置はどこだろうとか、自分なりのプランを早急に考えていただいた中で、それを次の委員会等ではお話をした中で、一つ一つ、ある程度の線を出していくというような作業をしていきたいと思っております。皆さんから次の委員会にはそういった部分を考えていただいて、自分なりの庁舎再編の姿というものをつくってきていただきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。ほかにありませんか。(なし) なければきょうの委員会はこれで閉じさせていただきたいと思っておりますがよろしいでしょうか。(異議なし) 本日の会議録の調製については、委員長に一任いたします。本日の庁舎再編整備特別委員会は、これで閉会します。

閉 会 (16 : 58)